

2) 中部地域

(1) 地域の現況と課題

区 分		概 要	町全体との比較 (中部地域 / 町)							
人 口	人口(世帯)	5,390人・1,683世帯(H12国勢調査)・・・中部地域 13,454人・4,287世帯(H12国勢調査)・・・町	40.1% / 100% (39.3%) / (100%)							
	一世帯当人口	H12: 3.2人/世帯 (H2: 3.6人/世帯)	3.2人 / 3.1人							
	人口増減状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ H2～H12の10年間の人口減少は-14.9% ・ 善福寺の1.2%(微増)以外は、全ての地区で減少している ・ 中でも新田(-15.8%・263人減) 西町(-23.3%・182人減) 堀川(-15.7%・111人減)の減少が著しい 	-14.9% / -8.4%							
	人口推移	<table border="1"> <caption>人口推移 (人)</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>人口</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成2年</td> <td>6,334</td> </tr> <tr> <td>平成7年</td> <td>5,952</td> </tr> <tr> <td>平成12年</td> <td>5,390</td> </tr> </tbody> </table>	年	人口	平成2年	6,334	平成7年	5,952	平成12年	5,390
年	人口									
平成2年	6,334									
平成7年	5,952									
平成12年	5,390									
区域面積		444ha・・・中部地域 1,469ha・・・町	30.2% / 100%							
都市計画区域面積		232ha・・・中部地域 798ha・・・町	29.1% / 100%							
法規制等の状況 (都市計画区域内)		<ul style="list-style-type: none"> ・ 都市計画区域 ・ 河川区域 ・ 海岸保全区域 ・ 急傾斜地崩壊危険区域 ・ 砂防指定区域 ・ 保安林 ・ 災害危険区域 ・ 鳥獣保護区 ・ 有形文化財(建造物以外) ・ 記念物(史跡) ・ 埋蔵文化財包蔵地 ・ 国登録有形文化財 								
産 業	農業の概況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主要農作物は「みかん」であるが、みかんの需要と価格の低迷、農業従事者の高齢化、後継者不足などにより、生産量は減少傾向にある ・ 都市計画区域内では、東名高速道路以北の山間地に樹園地が点在しているが、市街地には殆ど農地は存在していない 								
	工業の概況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水産物の加工場などが住宅地の中に混在しており、公害問題も生じている 								
	商業の概況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県道富士・由比線沿いに蒲原町唯一の商店会が形成されている。通称「ほていさん通り商店会」と呼ばれ、地域密着型の商業活動が行なわれている 								

区 分		概 要
産 業	観光の概況	<ul style="list-style-type: none"> ・桜の名所として有名な「御殿山」、ハイキングコースが整備されている「大丸山・大平山」、「蒲原城跡」や「東海道の宿場の面影を残すまちなみ」など自然・歴史的資源が存在している ・特に、御殿山や東海道は町外からの来訪者も多い
地域イベント		<ul style="list-style-type: none"> ・自治会（盆踊り、スポーツフェスティバル、どんど焼き、御殿山遊歩道草刈、河川・海岸清掃、側溝清掃） ・子供会（砂の造形、球技大会）・祭り（御殿山さくら祭、城山祭り、諏訪神社、水神社、輪くぐりさん、八坂神社、椋守稻荷神社）
公共・公益施設等の立地 （都市計画区域内）		<ul style="list-style-type: none"> ・役場 ・文化センター ・町立体育館 ・蒲原東小学校 ・蒲原西小学校 ・東光幼稚園 ・蒲原梅花幼稚園 ・梅花保育園 ・シルバー人材センター ・蒲原郵便局 ・蒲原諏訪町郵便局 ・NTT 蒲原電話交換所 ・蒲原警察署 ・JR 新蒲原駅 ・各区会館
都市計画施設	道路	（都）国道1号バイパス線（21m）（都）神沢白銀線（16m）（都）山手線（8m） （都）東小学校駅前線（16m）（都）蛭沢通線（18m）
	公園	諏訪町第1公園（0.1ha） 諏訪町第2公園（0.1ha）
アンケート結果にみる地域の問題点・課題		<ul style="list-style-type: none"> ・「身近な公園・広場の整備状況」が不満 ・「火災に対する安心度」及び「広域避難地や防災施設の整備」が問題 ・「宅地、道路、公園等の基盤整備」の必要性が大 ・「新蒲原駅ガードの拡幅整備」の要望が多い
土地 利 用	地域の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・国道1号高浜インターや JR 東海道本線新蒲原駅があり、町の交通玄関口となっている ・役場、文化センター、図書館、町立体育館など町の行政・文化・スポーツ施設が集積している ・東海道の宿場の面影を残すまちなみが存在している ・蒲原城跡や御殿山など市街地近くに山間緑地が存在している ・地域全域に、木造の低層過密地区が存在している
	地域特有の課題 （都市計画区域内）	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅過密の解消 ・狭隘道路の整備 ・南北道路の整備推進及び幹線道路の歩道の整備 ・公園・広場の整備・確保 ・東海道等の歴史的資源を活かしたまちづくり
想定プロジェクト		<ul style="list-style-type: none"> ・県営担い手育成畑地帯総合整備事業 ・農免農道整備 ・八坂神社西側ポケットパーク整備 ・蒲原城跡公園整備 ・新離岸堤設置など

：図書館は西部地域に属するが、文化センター、町立体育館と一体となって文化エリアを形成している
 区域面積及び都市計画区域面積は、プランメータ - 測定値（概数値）

(2) 地域の特性と課題

() 既存市街地の住環境の向上

既存市街地は、生活道路や公園の整備と共に、排水対策を進め、安全で快適な住宅地づくりが望まれます。

住工が混在する地区は、生活環境に十分配慮し、公害が発生しないまちづくりを目指します。

() 東海道のまちなみの活用

東海道は、旧五十嵐歯科医院や志田邸などの歴史的施設やまちなみ等、地域の特性を活かした景観形成が望まれます。

また、観光的要素を取り入れた地域の活性化も望まれます。

() 文化センター周辺の一体整備と文化センターの安全性の確保

文化センター周辺は、町民の文化・教養の向上を図るために、親しみが湧くような環境整備が望まれます。

また、文化センターの老朽化への対応と災害時における安全性の確保が望まれます。

() 海・山・川の自然環境の保全と活用

海岸は、砂浜の回復が望まれます。

御殿山・蒲原城跡は、自然環境の保全と共に、市街地に近接した町民憩いの場として、より一層の活用が望まれます。

また、地域内を流れる河川や点在する社寺林などは、その保全と共に地域住民の憩いの場としての利用が望まれます。

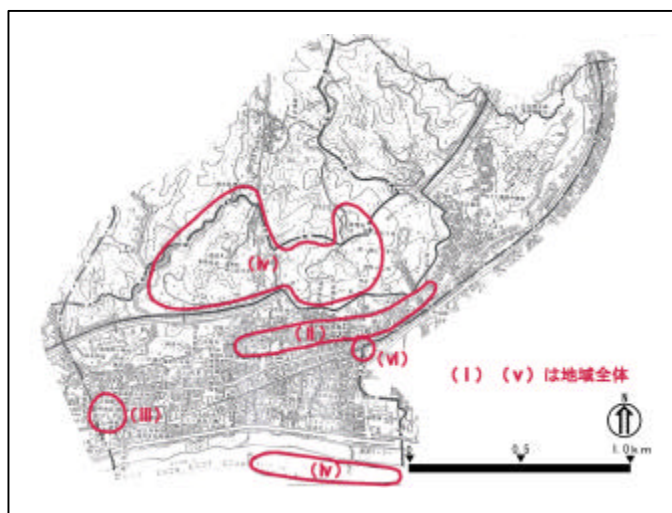
() 防災への備え

住民が安全で安心して暮らせるよう、地震・山崩れ・火災等に対する防災対応が望まれます。

() 新蒲原駅前ガードの安全対策

新蒲原駅前ガードの狭あいさによる、歩行者等の危険を解消するための安全対策が望まれます。

中部地域の課題ポイント図



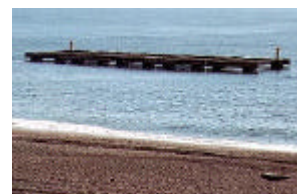
(3) まちづくりの目標

中部地域のまちづくりの将来像

『東海道の歴史と山・川・海の自然を大切に作るまち』

まちづくりの基本目標

- () 安全で快適に暮らすための居住環境づくり
生活基盤や利便施設が整い、安心して暮らせる快適な居住環境づくりを目指します。
- () 東海道の歴史を活かしたまちづくり
歴史的まちなみが存在している東海道のたたずまいを大切に育み、次代へと継承していくために、道路の修景や家並み等の景観に配慮したまちづくりを目指します。
- () 文化、教養施設等が充実した利用しやすいまちづくり
蒲原町文化センター、図書館周辺の環境整備や各施設の充実により、町民が文化・教養などに親しみやすいまちづくりを目指します。
- () 海・山・川の水と緑を活かしたまちづくり
向田川等の清流や御殿山・蒲原城跡の緑を活かした親しみのもてる憩いの場づくりを目指します。
また、現在設置している新型離岸堤が全て完成すると、砂浜の回復が期待できることから、海岸の公園化を図るなど浜辺を活かしたまちづくりを目指します。
- () 防災への備えがしっかりしたまちづくり
想定される東海地震や津波、火災、山崩れなどの災害に対する防災への備えがしっかりしたまちづくりを目指します。
- () 安心して歩き、移動できるまちづくり
県道富士・由比線の歩道整備や新蒲原駅前ガード部分の整備など、歩行者が安心して歩ける道路づくりを目指します。



(4) まちづくりの基本構想

まちづくりの基本目標	まちづくりの基本方針
<p>() 安全で快適に暮らすための居住環境づくり</p>	<p>○生活道路や公園・緑地の整備に努め、下水道や都市下水路の整備を促進し、安全で快適な居住環境づくりを目指します。</p> <p>特に、木造住宅の密集市街地などは、区画道路を適切に配置するように努めます。</p> <p style="text-align: right;">【中密度住宅地・低密度住宅地】</p> <p>○新蒲原駅周辺の県道富士・由比線沿いに、近隣住民や車で訪れる人のために、沿道型の商業・業務地づくりを目指します。</p> <p style="text-align: right;">【沿道商業業務地】</p> <p>○諏訪町にある日軽金技術センター周辺は、周囲の住宅地や景観などに配慮して、引き続き緑化に努めます。</p> <p style="text-align: right;">【工業地区】</p> <p>○住工混在地区は、土地利用の純化に努めますが、地場産業である水産加工場については、住民の就業の場として維持していく一方、公害が発生しないよう周辺住宅地の環境に十分な配慮に努めます。</p> <p style="text-align: right;">【工業地区（地場産業振興）】</p> <p>○都市計画区域外の善福寺においては、生活道路や公園・緑地など生活基盤施設の充実に努めます。</p>
<p>() 東海道の歴史を活かしたまちづくり</p>	<p>○東海道沿いやその周辺に立地する、歴史を感じさせる家屋や蔵などの保存・活用に努めます。</p> <p>○蒲原宿の建物の建て替えルール（景観誘導指針等）と助成金制度の創設に努め、全体的な景観の統一性の確保を目指します。</p> <p>○国の登録有形文化財である旧五十嵐歯科医院や志田邸、お休み処等を地域の歴史・工芸資源等の展示の場とするなど、地域資源の有効化を図り地域の活性化に努めます。</p> <p>○東海道沿いの街路灯、案内板・誘導看板等を歴史的景観に適合させるなど、道路修景に努めると共に、電線類の埋設化の推進にも努めます。</p> <p style="text-align: right;">【歴史ふれあいエリア】</p>
<p>() 文化、教養施設等が充実した利用しやすいまちづくり</p>	<p>○蒲原町文化センター、図書館など町の文化拠点が集積している地区は、各施設の利便性の向上に努めると共に、周辺環境整備の充実に努めます。</p> <p style="text-align: right;">【文化交流地区】</p> <p>○特に文化センターは、建物の老朽化が進んでいることから、耐震対策に努めます。</p>

<p>() 海・山・川の水と緑を活かしたまちづくり</p>	<p>○既存の諏訪町第 1、第 2 公園の維持・管理に努めると共に、八坂神社西側のポケットパークの整備を行い、住民が気軽に利用できる公園づくりを目指します。</p> <p>○向田川や山居沢川の親水性の創造に努めると共に、地域内に点在する社寺林などの保全を図り、水と緑の憩いの空間整備に努めます。</p> <p>○蒲原城跡は、歴史的意義が高いことから歴史公園として位置づけ、歴史性に配慮した整備を目指します。</p> <p>○桜の名所である御殿山には、早咲きの桜を植えるなど樹種の充実、管理に努め、より自然に親しめる緑地整備を目指します。</p> <p>○蒲原城跡と御殿山とを結ぶハイキングコースを整備し、自然環境を活かした一体的なレクリエーションエリアづくりを目指します。</p> <p style="text-align: right;">【自然とのふれあいエリア】</p> <p>○蒲原城跡と御殿山以外の市街地後背部の緑地は、良好な生活環境を維持するための農地や自然林として、保全に努めます。</p> <p>○新型離岸堤設置工事が完成し、砂浜が回復した段階においては、海水浴場や海岸線の遊歩道の整備など、海浜の公園化を目指します。</p> <p>○アカウミガメの保護や海岸保全のために、海岸への車の乗り入れを禁止するよう、国土交通省への働きかけに努めます。</p>
<p>() 防災への備えがしっかりしたまちづくり</p>	<p>○津波対策等については、新型離岸堤の継続設置を行うように努めます。</p> <p>○山崩れなどの災害に備え、急傾斜地の防災対策の実施に努めます。</p> <p>○災害時の避難地や避難路の安全性の確保に努めます。</p>
<p>() 安心して歩き、移動できるまちづくり</p>	<p>○幹線道路である県道富士・由比線の歩道の安全性を高め、歩行者が安全かつ安心して歩けるように努めます。</p> <p>○広域幹線道路である国道 1 号と幹線道路である県道富士・由比線との結節点である新蒲原駅前ガードの整備を推進し、安心して歩き移動できるまちづくりを目指します。</p>

中部地域まちづくり基本構想図

<市街地整備ゾーン>

- 低密度住宅地
- 中密度住宅地
- 沿道商業業務地区
- 工業地区
- 工業地区 (地場産業振興)
- 文化交流地区
- 自然とのふれあいエリア
- 歴史ふれあいエリア
- 主な公共施設
- 歴史公園
- 街区公園等 (既設/計画)
- その他緑地
- 歩行者ネットワーク

- 広域幹線道路
- 幹線道路
- 都市計画道路
- その他の主要道路
- 鉄道
- 主要河川
- 地域界 (都市計画区域内)
- 想定市街化区域界

<市街地周辺環境整備ゾーン>

-

